



## 中央アジア地域ニュース

### キルギス：2007年度予算に関する財務相の発言 (5月3日付「ビシュケク」紙)

2007年度予算に関するジャパロフ財務相のインタビューでの発言(要旨):

#### 1. 全体

- (1) 2007年度予算の歳入は約269億ソム(注:1米ドル=約38.40ソム)、歳出は約310億ソムで、予算規模は10億米ドルに接近している。財政赤字は約41億ソム。財政赤字のうち、12億ソムは国債発行や借入れで賄い、残り30億ソムは、世界銀行、アジア開発銀行(ADB)、イスラム開発銀行(IDB)、ドイツ政府がカバーする。
- (2) 今年度から、財務透明性に関する国際スタンダードに基づいて予算が執行される。
- (3) 今年度予算より、492の地方自治体に対して予算が直接配分される。尚、うち105の地方自治体は共和国予算からの補助金に依存しない財政基盤を有する。約370の地方自治体は共和国予算から補助金の配布が必要である。

#### 2. 歳入

- (1) 今回の予算には、国家投資プログラム、諸外国の無償資金協力等のあらゆる歳入が計上された。
- (2) 歳入に占める関税収入の割合は過去最大の50%となった。中国、トルコ及びロシアとの貿易が停滞した場合、予算に大きな影響が生ずる。
- (3) 最近2ヶ月間で投資が78%減少した。GDP成長率8%台を維持するには、毎年5億米ドルの投資誘致が必要である。

#### 3. 歳出

- (1) 今年度の予算部門の勤務員に対する給与基金、社会保障基金への割当は112億ソムで、2005年度(63億ソム)に比べほぼ倍増している。政府の課題は、大統領の指示通り、国家公務員給与を4,000ソムまで上昇させること、山岳地・遠隔地の学校教員及び医師の給与は3,000-4,000ソム程度であるが、これを6,000ソムまで上げることである。
- (2) アタムバエフ首相は、行政改革に積極的に取り組んでいる。各省庁は人員を削減しつつ、優秀な人材に対しては2、3倍の給与を支払うことが可能である。
- (3) 2007年度の開発予算は、2004年度(32億ソム)と比べて大幅増の約70億ソムで、道路整備と土地改良に優先的に支出する予定。
- (4) 対国際機関債務の利子・元本支払に7,100万米ドル分を計上しているが、歳入如何では未払いの危険もある。

本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799